

2024 年度第 2 回薬事委員会記録

日 時：2024 年 9 月 5 日(木) 16 時 00 分

場 所：医学部 1 階 小会議室

出席者：鈴木、白上、金森、吉倉、浅野、田島、早崎、澤田、柴田、大井、堀、田辺、渡邊、安藤、中村、高橋、清水、吉田、松本、塚田、中野、加藤(尚)、安田、小森、飯原、丹羽

委任状提出：中島、馬場、二村、酒々井、山口

欠席者：加藤(丈)、加藤(貴)、小川、江頭、市來、加藤(大)、加藤(博)、長瀬、三輪、堀川、久野、加藤(弘)

記録の承認

2024 年 6 月 6 日開催の薬事委員会の記録が承認された。

議 題

1. 医薬品の採用品目数について

現在の採用品目数と本会終了後の採用品目数について確認した。

2. 医薬品の採用について

3 品目(ユリス錠 1mg、パルモディア XR 錠 0.2mg、マグネスコープ静注 38%シリンジ 10mL)の採用を承認した。

3. 医薬品の継続試用について

1 品目(フィコンパ点滴静注用 2mg)の継続試用を承認した。

4. 新規申請医薬品の採用について

2 品目(アロカリス点滴静注 235mg、アイリーア 8mg 硝子体内注射液 114.3mg/mL)の新規試用について、申請診療科および薬剤部より説明され、承認可否の投票を実施した結果に基づき、全て承認した。

5. 医薬品の規格変更について

1 品目(スルバシリン静注用 3g)について報告し、採用変更の承認可否の投票を実施した結果に基づき、承認した。

6. 医薬品の採用中止について

6 品目(アナフラニール錠 10mg・同 25mg、デタントール 0.01%点眼液、テトラミド錠 10mg、パニマイシン注射液 100mg、マグコロール散 68%分包 100g)の採用中止を承認した。

7. 薬事委員会 WG での決定事項

① 院外医薬品の採用について

16 品目(オンボー皮下注 100mg オートインジェクター、エタネルセプト BS 皮下注 25mg ペン 0.5mL「MA」、メトジェクト皮下注 7.5mg ペン 0.15mL・同 10mg ペン 0.20mL、ターゼナカプセル 0.25mg・同 1mg、ビラフトビカプセル 75mg、ラパリムス顆粒 0.2%、ウチダのオウバク M、ウチダのオウレン M、ウチダのボレイ M、ウチダのリュウコツ M、ツムラの生薬オウバク、ツムラの生薬オウレン、ツムラの生薬ボレイ、ツムラの生薬リュウコツ)の院外新規採用を報告した。

② 薬品供給に伴う臨時採用について

院外採用薬の出荷停止に伴い、代替薬としてジクアス点眼液 3%を一時的に院外臨時採用としたことを報告した。

③ 院外医薬品の採用中止について

3 品目(タイケルブ錠 250mg、ティーエスワン配合 OD 錠 T20・同 T25)の院外採用中止を報告した。

④ 院内医薬品の緊急購入登録について

14 品目（ピアスカイ注 340mg、ビキセオス配合静注用、レブロジル皮下注用 25mg・同 75mg、リスティーゴ皮下注 280mg、タクザイロ皮下注 300mg シリンジ、フォゼベル錠 10mg、ビソノテープ 2mg、ミオピン点眼液、アイリーア 8mg 硝子体内注射液 114.3mg/mL、イブグリース皮下注 250mg オートインジェクター、ミチーガ皮下注用 30mg バイアル、ベイフォータス筋注 50mg シリンジ・同 100mg シリンジ）の緊急購入の登録を報告した。

⑤ 院外医薬品の臨時採用について

1 品目（ブリリント錠 60mg）の院外臨時採用を報告した。また、臨時採用された 1 品目は院内においても緊急購入の登録品目としたことを報告した。

8. 医薬品の販売中止について

8 品目（イメンドカプセル 80mg・同 125mg、クレメジンカプセル 200mg、セフカペンピボキシル塩酸塩錠 100mg「トーワ」、ビタノイリンカプセル 50、ラベキュアパック 400、アリナミン注射液 10mg、コラテジェン筋注用 4mg、）の販売中止を報告した。

9. 医薬品の販売中止に伴う製剤変更について

9 品目（シュアポスト錠 0.25mg・同 0.5mg、パロキセチン錠 5mg「SPKK」・同 10mg・同 20mg、メナテトレノンカプセル 15mg「CH」、モンテルカストチュアブル錠 5mg「三和」、グリセリン「マルイシ」、ネオレスタール注射液 10mg）の販売中止に伴う製剤変更を報告した。

10. 医薬品の供給問題に伴う製剤変更について

2 品目（セファゾリン Na 注射用 1g「NP」、リユープリン注射用キット 3.75mg）の供給問題に伴う製剤変更を報告した。

11. 新規採用ワクチンについて

1 品目（バクニュバンス水性懸濁注シリンジ）の運用を報告した。

12. 放射性医薬品について

1 品目（アキュミン静注）の運用を報告した。

13. 後発医薬品への切り替えについて

医薬品購入額削減と診療報酬額増加を目的として、院内採用薬 10 品目（ウテメリン錠 5mg、セララ錠 50mg、メイラックス錠 1mg、ロナセン錠 4mg、コソプト配合点眼液、デルモベート軟膏 0.05%、デルモベートスカルプローション 0.05%、メサデルム軟膏 0.1%、メサデルムクリーム 0.1%、ブリディオ静注 200mg）および緊急購入薬 3 品目（ディナゲスト錠 1mg、リバスタッチパッチ 4.5mg・同 9mg）の後発品への切り替えを報告した。

14. 院外採用薬品の後発医薬品採用追加について

5 品目（エプレレノン錠 50mg「杏林」、ロフラゼブ酸エチル錠 2mg「サワイ」、ブロナンセリン錠 8mg「DSPB」、リバスチグミンテープ 13.5mg「久光」・同 18mg）の院外後発品の採用追加を報告した。

15. 当院における医薬品副作用報告事例について

2024 年 5 月から 2024 年 8 月において、当院における医薬品による副作用の報告事例は提出されていないことを報告した。

16. 医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況

2024 年 7 月に医薬品安全使用に関する業務手順書に基づいた業務実施状況の評価を実施した。全病棟にて C 評価の項目はなく、業務手順書に基づいた医薬品の安全使用ができていることが確認された。

17. 薬剤師による処方代行オーダープロトコル(PBPM)運用について

プロトコルに基づく薬物治療管理 (PBPM) について、「適切な採用規格薬剤への変更」のプロトコルの改訂、「重篤な電解質異常を発現しうる薬剤における、各種血中電解質濃度の検査オーダ追加」の新規運用について提案し、承認された。

18. 薬剤部業務マニュアルの改訂について

薬剤管理指導料および病棟薬剤業務実施加算についての記載内容の変更に伴い、病棟薬剤業務マニュアルの改訂を行うことを報告した。また、周術期における薬学的管理マニュアルについて記載内容を確認し、承認された。

次回薬事委員会の開催日時は、2024 年 12 月 5 日(木)とした。